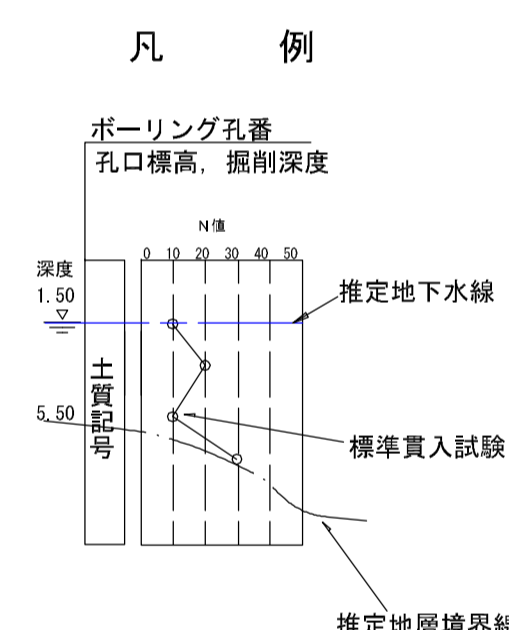


- 凡例
- : 今回ボーリング位置
  - : 既存ボーリング位置
  - ⊗: BM位置

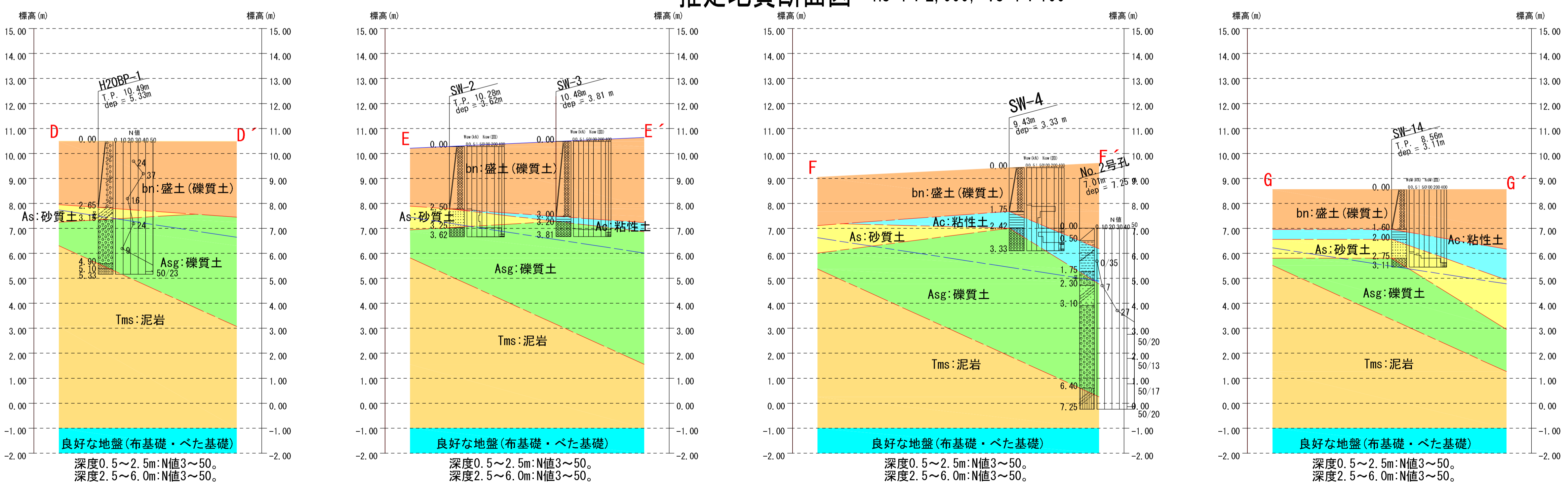
- 地盤判定(基礎選定)
- : 良好な地盤(布基礎・べた基礎)
  - : 自沈層確認地盤(べた基礎)
  - : 軟弱地盤(地盤改良)

《地質凡例》

地質時代	地層	地質および記事	硬軟状況
第四紀 沖積層	盛土 bn: 盛土(礫質土)	粘土混り砂礫・砂石混りの盛土。 φ2~40(max90)mmの角礫主体で、所々に 泥岩砕の盛土が混入。N値: 3~37	極硬い ~ 密な
	Ac: 粘性土	砂混り粘土、有機質砂質シルト、有機質 砂混り粘土・粘土主体で、砂分は細砂を 混入。SW-13付近に分布する有機質の 部分は極軟な状況。N値: 1~8	極軟 ~ 中位
	As: 砂質土	礫混りシルト質砂、シルト質砂、細砂: 細砂~粗砂主体で、シルト分を混入。 SW-13付近では、若干の有機質分を 混入。N値: 3~4	極硬い
新第三紀 鮮新世	Asg: 礫質土	砂礫: φ2~40(max60)mmの垂円礫主体、 砂分は粗砂、粘土分を若干混入。 N値: 5~50	緩い ~ 極密
	Tms: 泥岩	泥岩: 固結度良好な軟岩。 上部、風化による変色を伴う。 細砂を20~30%混入。N値52~65	固結



推定地質断面図 HS:1:2,000, VS:1:100



平成20年度 工事番号第 号			
曲田土地区画整理地内			
第1期共用開始部支持力調査業務委託			
平面図・推定地質断面図			
縮尺	図示	図面番号	1 / 4
測量		H21.3.	主 任 技 術 者
調査		H21.3.	主 任 技 術 者
富 岡 町			